

村田きょうこ マンスリーレポート

<2024年6月号>



皆さん、ご安全に！村田きょうこです。

会期末予定の6月23日に向けて、参議院でも急ピッチで法案審議を行っている最中です。5月は、委員会質疑や党の部会、研修会対応など立て込んだ月となりましたが、充実した1ヵ月でもありました。



1. 党員、協力党員へのご協力に感謝！

立憲民主党の党員、協力党員へご登録いただき、ありがとうございました。687名の皆様、ご協力に感謝いたします！

おかげさまで今年も党の目標をクリアすることができました！！

2. 5月の質疑、発言回数は9回！

参議院で法案審議が始まったのは、GW明けの7日。その日からハイペースで質疑に立つ日が続き、5月の質疑や意見表明回数は合計9回に達しました。

会期末まで残り少なくなってきましたが、残りの法案審議についても全力で質疑に臨みます。

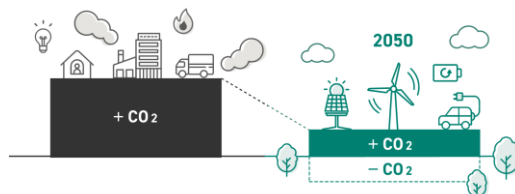
5/7	経済産業委員会(水素社会、CCS 法案に関する参考人質疑)
5/8	決算委員会質疑
5/9	経済産業委員会(水素社会、CCS 法案に関する質疑)
5/15	資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会(意見表明)
5/16	経済産業委員会(水素社会、CCS 法案に関する質疑)
5/23	経済産業委員会(産業競争力強化法案に関する質疑)
5/28	経済産業委員会(産業競争力強化法案に関する参考人質疑)
5/29	資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会(参考人質疑)
5/30	経済産業委員会(産業競争力強化法案に関する質疑)

質疑の内容は既報、または今後発行する質疑のポイントを参照してください

3. 脱炭素社会の実現に向けて動き出します

5月は、経済産業委員会で審議を行った「水素社会推進法案」「CCS 事業法案」「産業競争力強化法案」の3つの法案が成立しました。いずれの法案も、国内の産業が国際競争力を維持しつつ、脱炭素社会を実現していくために不可欠なものです。私も基幹労連と連携しながら、『基幹労連国政フォーラム』総会の議題に掲げてフォーラム議員に成立の必要性を訴えてきましたので、立憲民主党や国民民主党をはじめ多くの野党が賛成する中で、これらの法案が成立しホッとしています。

四半世紀後の2050年の脱炭素化というゴールに向けて、政府が描いている絵姿がその通り実現するかどうかは、施行後のかじ取りにかかっています。他国と比較して国内のものづくり産業の状況がどうなっているのか、運用実態を正しく見極め、政府に対して柔軟な対応を提言できるよう、企業やそこで働く皆さまの話をこれからも聞いてまいります。



4. 栃木県本部、三重県本部で国政報告会を開催

7月からの本格実施に先立って、基幹労連の栃木県本部（5/11）と三重県本部（5/18）主催の国政報告会に行き、この一年間の国会の動向や委員会等での質疑、大臣答弁などの話をさせていただきました。私の誕生日の前後だったこともあり、ケーキやお花をいただき、感激の報告会となりました。皆さん、ありがとうございました！



5. 5月の国会見学 11組 250名

多くの組合で春闘が終結したからでしょうか？5月は、11組の皆様とお会いしました。ご訪問ありがとうございます！



JFE スチール労連



JAM 山陽兵庫中地協



神戸製鋼所加古川支部



JAM シニアクラブ



基幹労連兵庫県本部



基幹労連 情報分野連絡会



基幹労連 北海道本部



JAM with 女性リーダーセミナー



JAM 東海岐阜青年協



JAM 山陽 兵庫東地協



連合愛知国政研修会



ご安全に